

《感染予防のための当院の取り組み》

～ スタッフの勤務・健康管理等について ～

- 当院全スタッフは厚生労働省の通達に則り、各自出勤前に体調の確認と体温測定を行い、風邪症状等がある場合や体温が 37.5℃以上ある場合は出勤を控えることを徹底しております。
- 患者様と接するスタッフはマスクの着用と、細かな手洗いと手指消毒を義務化しております。常時マスク等を着用のまま案内・検査をさせて頂いております。

(※聞き取りにくい点などがあるかもしれませんが、ご理解頂きますようお願い申し上げます)

～ 環境整備 ～

- 受付に透明のアクリル板を設置しております
万が一、スタッフから患者様へ、または患者様からスタッフへの飛沫感染が起こらないように、受付に保護用のアクリル板を設置させて頂いております。
(※聞き取りにくい点などがあるかもしれませんが、ご理解頂きますようお願い申し上げます)
- 待合室の雑誌を撤去致しました
接触感染による感染防止のため、複数の方が手で触れる、待合室の雑誌・新聞を撤去させて頂いております。
待合室ではスマホやタブレット端末をご持参頂き、無料 Wi-Fi をご利用下さい。
- 定期的な消毒と換気をしております
直接手が触れる箇所のアルコール消毒と適度な換気を行っております。また、一度の検査毎に機材等の消毒をしておりますので、安心して検査を受けて頂けます。
- 消毒用アルコールをご用意しております
待合室・中待合室の消毒は、定期的に行っておりますが、患者様ご自身が安心して診察までのお時間をお待ち頂けるよう、消毒用アルコールをご自由にご使用頂けます。

～ 患者様・取引業者への対応とお願い ～

- 発熱等の症状がある患者様には、一旦、自家用車にて待機をして頂くことがございますので、ご了承下さい。また、風邪等の症状がある方は受付にてお申し付けください。(診察基準は[こちら](#))
- 院内入り口に消毒用アルコールを設置しておりますので、院内への入退出の際は、手指の消毒をお願い致します。
- 院内では診察・検査中におきましても全員マスク着用をお願い致します。

(※マスクがない場合は、タオルや手ぬぐい等にて口元を覆う等をお願い致します。
受付にて不織布マスクの販売も行っております。)

- 院内へ入室する全ての取引業者様におきましては、受付にて体温測定をして頂き、37.0℃以上ある場合は、入室をご遠慮させて頂いております。

～ 胃カメラ検査・大腸カメラ検査をご利用患者様への対応 ～

- 胃カメラ検査を予定されておられる患者様は外来待合室とは完全に隔離された専用のお部屋をご準備しておりますので、安心して待機する事が出来ます。また、テレビや無料のWi-Fi環境があるため、待機時間を退屈に過ごすこともございません。
- 大腸カメラ検査を予定されておられる患者様には、お一人ずつに専用のトイレを完備した個室をご準備させて頂いております。感染症対策はもちろんの事、プライバシーの確保にも配慮させて頂いております。
- 当院では、日本消化器内視鏡学会が訴求している、内視鏡検査時の感染対策を徹底しております。

感染を確実に防ぐため、内視鏡検査時はマスク、ゴーグル、エプロン、手袋の着用を徹底しております。

厚生労働省、日本消化器内視鏡学会、日本環境感染学会等の最新の指針や通達・情報に基づいた対策を当院では積極的に行い、今後も対応を更新して参ります。

2022年6月18日 青見胃腸・内視鏡内科クリニック